

■ 都市課題

- 地域公共交通網の公共交通網の弱体化による移動・生活が困難な住民の増加
- 持続可能な地域交通プラットフォームの構築

■ 解決方策

- デマンドバスの運行による交通不便の解消
- 目的地施設敷地内へのデマンドバス停設置による利用促進
- 地域情報配信による移動きっかけの創出

■ K P I

- デマンドバス満足度：**80%**
- 月当たりの外出頻度の増加数：**+2.0回/月**
- 目的地連携機能に関する利用意向：**70%**

■ 実証実験の概要・目的

けいはんな学研都市（精華西木津地区）において、日常生活で利用する商業施設、医療機関等と住宅地をつなぐ乗合型のデマンドバスを運行。利用者に対して地域のイベントや店舗情報を配信することで外出機会を創出し、地域の商業施設や医療機関等の利用促進につなげることで地域経済の活性化を目指す

■ 実証実験の内容

①デマンドバスの運行

自宅近辺の電柱バス停・公園・ゴミステーションで乗り降りできるデマンドバスを運行
(電話/WEBでの予約が可能)



デマンドバス車両



バス停看板(電柱)

②予約ポータルサイトの提供

デマンドバス予約ができるポータルサイトを開発。サイト上では地域の店舗・医院の利用促進を図るためにイベント検索機能等の目的地連携機能を提供。

<予約ポータルサイトにおける提供機能一覧>

デマンドバス停/施設検索機能	画面に表示されたマップ上でデマンドバスの乗降可能なバス停の検索を行う機能。マップ上では商業施設の概要情報やイベント/クーポン情報の閲覧が可能。
デマンドバス予約機能	希望する日時を入力しデマンドバスの空き状況を確認し、配車予約を行う機能。
地域イベント/クーポン検索機能	実証期間中に開催している商業施設でのイベント情報やクーポン情報の検索を行う機能。
施設予約画面連携機能	マップ上の商業先施設情報から施設の予約画面に連携する機能(WEB予約に対応している施設のみ)。
お知らせ機能	実証に関するお知らせを通知する機能。



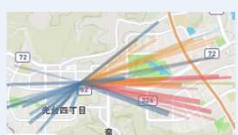
予約ポータルサイト



イベント検索画面

③各種データの取得および分析

デマンドバスの運行管理ログ、ポータルサイトの利用ログを一元管理。実証エリア全体の移動傾向や年代ごとの利用傾向を分析。



データ分析イメージ

■ 実証実験で得られた成果・知見

- 利用者の**満足度は非常に高く**、ラストワンマイルの移動課題に対してデマンドバスが有効であることを確認
- 自宅近辺～目的地施設前まで直接移動できることで、**外出頻度増加に貢献**、徒歩移動に比べて手荷物を運ぶ負担が軽減され、**購買量増にも寄与**することを確認
- デマンドバスの予約サイト上での**情報配信をきっかけとした行動変容を一定数確認**

移動手段の提供と併せて店舗・施設情報やイベント情報を配信することで購買量の増加や施設訪問のきっかけづくりに貢献できる

今後は移動の目的地と連携した取り組みをさらに進めることで移動課題の解決だけでなく、地域経済活性化にもつながることが期待できる

■ 今後の予定

- R4：モデル地区での試験運用の実施
- R5：モデル地区でのサービス提供開始
- R6以降：位置情報や乗車データを用いた広告配信精度向上等の機能拡張